



4月19日（火）白川町林業センター

### 役員推薦会議を実施

役員任期が第51回通常総代会までとなっていたため、各地区から5名、合計20名の総代の方に出席いただき、役員候補者推薦会議が行われました。

3年に一度開催される会議で推薦委員長には、和泉地区の安江定夫氏が選任されて、役員13名（理事10名・監事3名）がそれぞれの地区から推薦報告いただきました。

報告された役員候補者について、満場一致で可決され、総代会提出議案となりました。



各地区から推薦委員が選出され、役員候補者推薦会議が開催されました。



3年ぶり対面での通常総代会でしたが、多くの総代にご参加を頂きました。

5月28日（土）白川町民会館

### 第51回通常総代会を開催

5月28日に白川町民会館の大研修室にて「第51回 白川町森林組合通常総代会」を開催しました。

3年ぶりに対面での開催となりましたが、総代現在数195名のところ、172名（うち書面出席116名）の出席をいただき、盛会のうちに無事すべての審議を終えました。

議案・令和3年度事業報告について

令和4年度事業計画について

役員の選任について など

6月15日（水）白川町木材団地

### 町立黒川小学校5年生 林業体験学習

6月15日に町立黒川小学校5年生（8名）が「林業体験学習」に訪れました。

当日は当組合より「森林組合の仕事について」の室内講義の後に、東濃ヒノキ白川市場協同組合と東濃ひのき製品流通協同組合を見学しました。

子供たちにとって本物の林業と木材にふれあい、また、「山」について学べる良い体験になったと思います。



町立黒川小学校（5年生）生徒8名が林業体験学習に訪れました。





当組合より、職員1名及び技術者3名が皆伐事業地の研修会に参加しました。

7月8日(金)・9日(土) 飛騨市内

岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム  
「作業者同士の現場視察・意見交換会」

7月8・9日の2日間、飛騨市内で行われた「作業者同士の現場視察・意見交換会」に参加しました。

森林組合や林業事業体から14名が参加し、皆伐作業中の木材搬出現場やチップセンターなどを現場視察しました。その後開催された意見交換会では現場作業者ならではの突っ込んだ質問などもあり、林業労働安全対策なども含め有意義な研修となりました。

9月7日(水)～9日(金) 町内山林

県立加茂農林高等学校インターンシップ

9月7日～9日の3日間、岐阜県立加茂農林高等学校より白川町在住の2年生2名のインターンシップ生を受け入れました。

内容は、実際の施業地での測量及びプロット調査で、好天にも恵まれ、順調にスケジュールをこなすことができました。

伐倒のイメージが強い林業ですが、測量やデータベースの作成などを通じて林業の多様性を感じてもらえたようでした。将来の林業担い手として期待しています。



インターンシップの高校生2名が森林の測量など体験実習しました。



好天のもと、82名の参加者が下刈りや植樹などの作業を体験しました。

10月29日(土) 三川地内笹平高原

海山交流事業「森・川・海く清流がつなぐ未来の森造成運動」に参加しました

三重県漁業協同組合連合会との海山交流イベント「森・川・海く清流がつなぐ未来の森造成運動」に参加しました。

会場は、三川地内の笹平高原の平成24年度に植樹された町有林で、三重県漁連の方々や小学生など総勢82名が参加し、山の下刈りや植樹などの作業を1時間ほど体験しました。林業と漁業の異なる業種が清流によって結びついていることが強く感じられました。

11月6日(日) めぐみの農協美濃白川支店  
美濃白川ふるさとまつりイベント「農業祭」

3年ぶりの開催となった「美濃白川ふるさとまつり」において、めぐみの農協美濃白川支店駐車で同時開催された「農業祭」に当組合が出店させていただきました。

林業担い手育成協議会との共同出店となり、「林業資材の販売」と「木工クラフト教室」及び「苗木無料配布」を行いました。

当日は、「緑の募金活動」も行い、多くの方に森林と林業の普及と啓発を行いました。



木工クラフト教室では、子供たちが東濃ひのきの升づくりをしました。



林業関係4団体から25名が参加して活発な意見交流を行いました。

11月27日(日) 白川町林業センター

令和4年度白川町森林・林業懇談会

11月27日に「令和4年度白川町森林・林業懇談会」が盛大に開催されました。

この懇談会は、川上く川中く川下からなる林業関係4団体(森林組合・木材市場・製品流通・建築組合)が集まり、白川町の森林と林業、木材関係団体が活性化するためのそれぞれの団体が意見交換を行いました。

当日は、県議会副議長加藤大博様、白川町長佐伯正貴様、白川町副町長安江章様を来賓に迎え、活発な意見交流が行われました。



寒い日となりましたが、沢山の刈払機とチェーンソーの修理をしました。

12月7日(水) 白川町林業センター

令和4年度林業機械修理会(下期)を開催

12月7日、林業センターにおいて「林業機械無料修理会(下期)」を開催しました。

6月に続いて今年度2回目の開催となりましたが、質の高い林業機械・資材の斡旋と多くの方々から持ち込まれたチェーンソーや刈払い機、ブロワー・トリマーなどをハスクバーナ・ゼノア株式会社のエンジニアの方と共に無料修理させていただきました。

次年度も随時開催を予定していますので、ぜひご利用ください。



# 総代名簿

(令和4年6月1日 ~ 令和7年5月31日まで：3年間)

白川地区(62名)				黒川地区(50名)							
和泉	東和泉	◎	田代 豊紀	切井	川畑	◎	鈴木 廣司	北黒川	中切		藤井 明和
	柳島	◎	高木 彰		中切	◎	小栗 軍司				鈴木 二三男
	西和泉	◎	今井 毅		本郷	◎	安江 進				古田 直道
	田代	◎	安江 定夫		追分	◎	山口 晋平			◎	藤井 誠
水戸野	水戸野	◎	久和 安藤	塔洞	◎	鈴木 洋臣		◎	藤井 一英		
			杉山 秀樹	鹿折	◎	小栗 直樹		◎	藤井 昌弘		
			渡邊 昌俊	中央	◎	森 賢吾		◎	藤井 寿弘		
中川	須崎	◎	今井 茂俊	稲中	◎	横家 兵吉	西黒川	柿反上		◎	藤井 至
	中屋	◎	安江 徹	石木	◎	横家 義弘				◎	藤井 洋巳
河岐	両神	◎	廣川 百恵	上赤河	◎	山口 岸郎	上佐見	柿反中		◎	古田 幸吾
	本郷	◎	安江 文郎	後山	◎	藤井 信也				◎	伊藤 峯男
	小原一	◎	今井 典博	日向	◎	藤井 誠志				◎	加藤 幹夫
	小原二三	◎	新田 邦彦	本郷	◎	佐伯 隆夫				◎	伊藤 一
広野	若松	◎	井戸 民良	小倉	◎	山口 茂樹	下佐見	日面		◎	今井 龍歩
	廣野	◎	河合 信次	下古野	◎	柘植 邦治				◎	藤井 良弘
白山	上宇津尾	◎	杉山 恒夫	増田	◎	鈴木 兼利	上佐見	小畑		◎	鈴木 道男
	下宇津尾	◎	尾崎 千弘	隆松	◎	山口 直樹				◎	古田 重包
	油井	◎	野浦 和義	下赤河	◎	藤井 正喜				◎	藤井 太平
河東	野原	◎	嶋崎 源吾	古田	◎	本田 房雄	下佐見	下之平		◎	榊間 茂宏
	葛牧	◎	石田 健次	隆松	◎	山下 育夫				◎	佐伯 昭治
坂ノ東	見代	◎	福田 重雄	下平	◎	鈴木 道明	下佐見	有本		◎	藤井 明則
	村君	◎	田口 廣樹	山寄	◎	藤井 幸治				◎	榊間 章二
	新津	◎	山口 直樹	藤井	◎	土井 清仁				◎	藤井 直美
	小川	◎	安江 智恵美	本郷	◎	鷺見 彰文				◎	榊間 成政
	広島	◎	新田 哲也	上田	◎	川上 良志美				◎	安江 昌弘
	大利(一)	◎	安江 宏男	奥新田	◎	渡邊 秀樹				◎	榊間 政治
切井	中之瀬	◎	杉山 敏一	中新田	◎	渡邊 和彦	下佐見	久室		◎	安江 正文
	丑丸	◎	安江 元男	鱒淵	◎	今井 淳司				◎	大蔵 良平
蘇原地区(50名)				黒川地区(50名)				佐見地区(38名)			
切井	中之瀬	◎	板頭 辰巳	中之平	◎	伊佐治 優	上佐見	吉田		◎	安江 哲彦
	丑丸	◎	鈴木 雅晴	中之平	◎	柘植 義夫				◎	安江 克郎
		◎	横家 伸秀	中之平	◎	今井 昭弘	下佐見	大寺		◎	榊間 唯子
		◎	山口 琢哉	中之平	◎	後藤 茂巳				◎	青木 博和
		◎		中之平	◎	今井 昭之	下佐見	小野		◎	田口 茂夫
		◎		中之平	◎	長原 健二				◎	田口 秀人
		◎		中之平	◎	柘植 博	下佐見	徳田		◎	田口 等
		◎		中之平	◎	今井 和幸				◎	田口 外史
		◎		中之平	◎	土井 義和	下佐見	徳田		◎	田口 仁
		◎		中之平	◎	今井 道数				◎	田口 悟
		◎		中之平	◎	今井 進	下佐見	徳田		◎	安江 建一
		◎		中之平	◎	伊佐治 健輔				◎	安江 文二
		◎		中之平	◎	山口 重博	下佐見	徳田		◎	交告 具幸
		◎		中之平	◎					◎	安江 和弘
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	田口 美奈子
		◎		中之平	◎					◎	安江 恒久
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	安江 洋
		◎		中之平	◎					◎	熊崎 信一
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	熊崎 三代司
		◎		中之平	◎					◎	安江 洋
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	安江 公美
		◎		中之平	◎					◎	今井 修平
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	三浦 千廣
		◎		中之平	◎					◎	田口 幹朗
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	今井 勝也
		◎		中之平	◎					◎	高木 紳司
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	三ツ石 辰也
		◎		中之平	◎					◎	新藤 守
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	熊崎 国彦
		◎		中之平	◎					◎	今井 建
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	熊崎 善和
		◎		中之平	◎					◎	三ツ石 克明
		◎		中之平	◎		下佐見	徳田		◎	今井 博文
		◎		中之平	◎					◎	今井 眞二

定数200名 現在数200名 (◎は、連絡員)

## ◆ 役員名簿 ◆

令和4年5月28日

役名	氏名	地区	任期	役員経歴
代表理事組合長	カウ 加藤 邦之 クニユキ	黒川	第51回総代会～第54回総代会まで	R元.5.25～
副組合長理事	タケコシ 竹腰 鋭司 エイジ	白川北	第51回総代会～第54回総代会まで	H28.5.28～
副組合長理事	サウ 佐藤 シゲル シゲル	蘇原	第51回総代会～第54回総代会まで	R元.5.25～
理事	イマイ 今井 キヨシ キヨシ	蘇原	第51回総代会～第54回総代会まで	H25.5.25～
理事	クリモト 栗本 シュウキ シュウキ	白川	第51回総代会～第54回総代会まで	R元.5.25～
理事	タグチ 田口 ヒトム ヒトム	佐見	第51回総代会～第54回総代会まで	R元.5.25～
理事	シマザキ 嶋崎 マコト マコト	白川	第51回総代会～第54回総代会まで	R4.5.28～
理事	フジイ 藤井 ムネハル ムネハル	黒川	第51回総代会～第54回総代会まで	R4.5.28～
理事	スズキ 鈴木 ヒサカズ ヒサカズ	蘇原	第51回総代会～第54回総代会まで	R4.5.28～
理事	イマイ 今井 シンジ シンジ	佐見	第51回総代会～第54回総代会まで	R4.5.28～
代表監事	ヤスエ 安江 キヨタカ キヨタカ	佐見	第51回総代会～第54回総代会まで	R元.5.25～
監事	ヤスエ 安江 マサヒロ マサヒロ	白川北	第51回総代会～第54回総代会まで	R元.5.25～
監事	ヤマグチ 山口 カズトシ カズトシ	蘇原	第51回総代会～第54回総代会まで	R4.5.28～

今年度、役員改選が行われ、推薦委員会で選任された理事10名・監事3名が総代会で承認されました。

## ◆ 職員体制 ◆

令和4年4月1日

役職	氏名	出身	担当	備考
参事(兼)総務課長	サワダ 澤田 タクロー タクロー	白川北	総括・財務管理・福利厚生	-
業務課長	イトウ 伊東 タユキ タユキ	白川	業務・総務補佐	-
業務係長	カウ 加藤 カズキ カズキ	黒川	業務	-
業務主任	フクダ 福田 アキヒロ アキヒロ	白川	業務	-
一般職(庶務)	ツゲ 柘植 リコ リコ	蘇原	庶務・会計補佐	-
一般職(業務)	イマイ 今井 タウ タウ	佐見	業務	-
一般職(業務)	オカムラ 岡村 トオル トオル	蘇原	業務	-
一般職(業務)	タナカ 田中 ジュンペイ ジュンペイ	三重県	業務・総務補佐	-
森林技術員	ナカヤマ 中山 アキリ アキリ	黒川	林産事業・森林整備事業	-
森林技術員	オガ 大鋸 トモヒサ トモヒサ	八百津町	林産事業・森林整備事業	-
森林技術員	コザカイ 小酒井 リクト リクト	白川	林産事業・森林整備事業	-



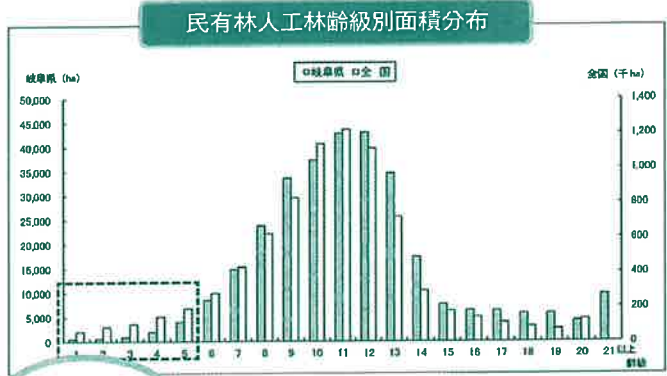
# 主伐・再造林の推進について

## ～「脱炭素社会に貢献する森林づくり」～

近年、地球温暖化が一因と思われる豪雨災害が増えており、今後も様々な影響が懸念されています。このような中、政府は令和2年度に「2050年カーボンニュートラル」を表明しました。

この実現のためには、森林が持つ二酸化炭素吸収機能が重要な役割を担っています。

しかし現状では、森林の高齢化に伴い、森林の持つ二酸化炭素吸収量は減少傾向にあるとされていることから、森林の若返りを図るための主伐・再造林が必要となっています。



若い森林が少ない

本年度から始まった第4期岐阜県森林づくり基本計画において、令和8年度における人工造林面積の目標を1000haに設定しています。関係者が一丸となって、目標達成に向け、主伐・再造林を積極的に進めることとしています。

	R4	R5	R6	R7	R8
人工造林面積 (ha)	300	400	600	800	1000

また、本年度から新たに下記の施策を開始し、主伐・再造林の取り組みを強化します。

- 適正な伐採や植栽等を進めるため「主伐・再造林推進ガイドライン」を作成し普及
- 「主伐・再造林推進ガイドライン」に基づき実施する再造林等への支援強化
- 森林経営計画が認定された木材生産林については、森林整備事業における再造林や下刈り等保育の補助率85%に10%上乗せして95%を支援【再造林加速化促進事業】
- 森林経営計画が認定されていない環境保全林については、被災森林の伐採や早生樹等による植栽等を支援【脱炭素社会に貢献する森林づくり事業】

再造林地 (植栽+獣害対策)



早生樹 (コウヨウザン)



主伐・再造林を進めるためには、森林所有者・伐採事業者・造林事業者のみなさまの連携・協力が不可欠です。

今後も、県では市町村と連携しながら、主伐・再造林への支援を強化していきますので、何卒よろしくお願ひいたします。



可児市長富田成輝氏に木材利用推進に係る要望書をお渡ししました。

可児市長へ要望書をお渡ししました

十月八日は、「木」の日とされています。

加藤邦之森林組合長は、現在、「可茂地域木材利用推進協議会」の会長を務めています。

11月11日に加藤邦之森林組合長が可児市役所へ訪問して富田成輝可児市長に「木材利用推進に係る要望書」をお渡ししました。

富田市長から今年4月1日に可児市制施行40周年を迎え、「可児市子育て健康プラザマーン」においては、内装材に多くの木材を利用し、今後においても木材利用を推進していくとのことのお言葉をいただきました。



林業労働災害事故を未然に防ぐため、開催した『森林技術者安全大会』です。

林業は、常に危険が伴う仕事

森林組合では、『林業の担い手』と『森林の守り手』をつくり・育てていく社会的責務があります。現在では、森林技術者も高齢化が進み貴重な林業技術が失われる状況です。

山での作業は、大変危険であります。その危険度を少しでも低減するため『森林技術者安全大会』を随時開催し、ゼロ災運動を今後の安心と安全のため、続けて行きます。

一緒に山を『守り育てて』『伐り活用する』仕事をしてみませんか。森林技術者を募集しています。いつでもご連絡ください。

## 組合事務所休日営業について

森林組合では、次のとおり休日営業をしております。

また、売店も営業しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

(1) 毎月 第2土曜日

(2) 毎月 第4土曜日

※土曜日が祝日の場合、休館とします。

## 組合員名義変更手続きについて

森林組合員の名義変更は、次の場合、手続きが必要となります。該当される方は当組合事務所にて、お手続きいただきますようお願い申し上げます。

(1) 組合員が亡くなられた場合

(2) 譲渡された場合

(3) 住所を変更された場合